

TB67S111PG評価基板説明書

2018年10月2日

Re v.1.0

【概要】

TB67S111PGは、フルパラレル入力に対応したソレノイドドライバ/ユニポーラモータドライバです。BiCDプロセスを採用し電源電圧45 V、出力耐圧80 V/出力電流1.5 A/ch(絶対最大定格)を実現しています。

最大で4つのソレノイドを同時に駆動可能(4 chシンクドライバ)で、ユニポーラ型ステッピングモータを1チップで駆動可能です。

本評価ボードではIC評価をするための部品を実装しており、ソレノイドを駆動することや、ユニポーラ型ステッピングモータを、定電圧にて2相励磁、1-2相励磁で駆動することができます。TB67S111の制御性を是非、体感してみてください。

【注】

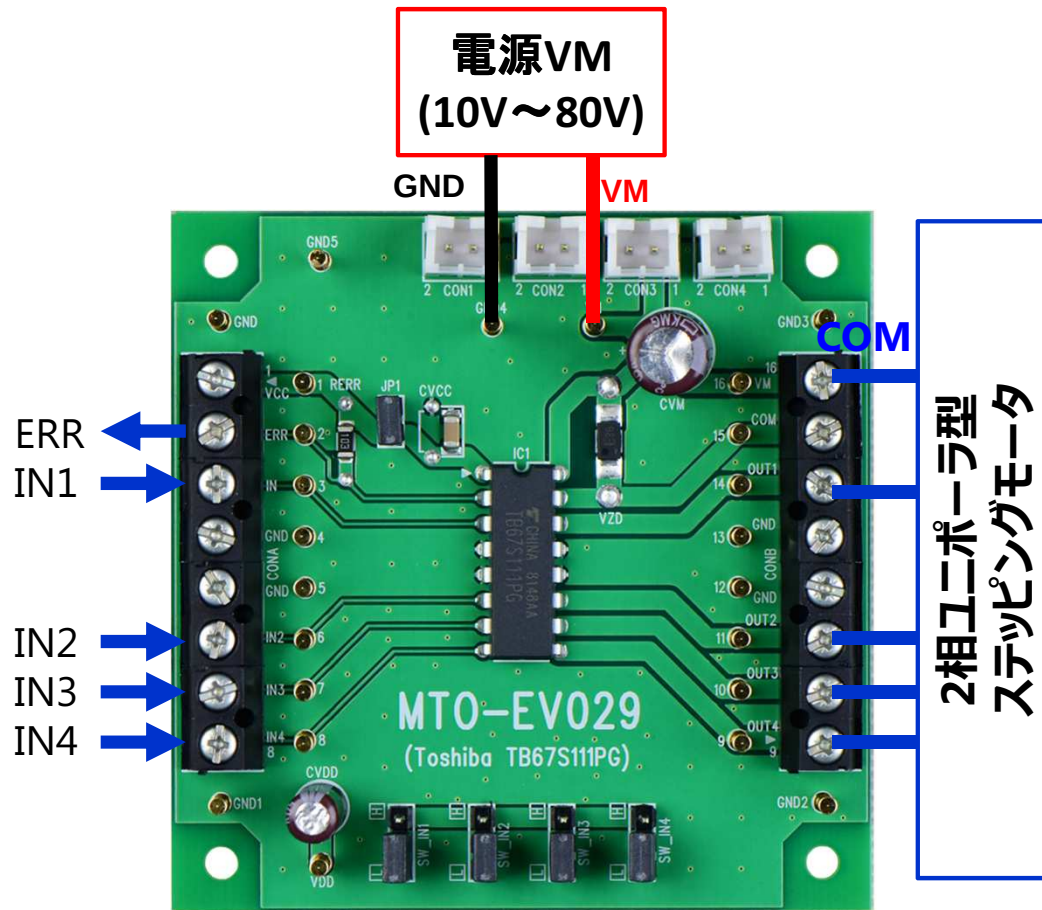
使用に当たっては熱的条件に十分注意してください。

また、各制御信号について、下記URLのICの仕様書をご参考になしてください。

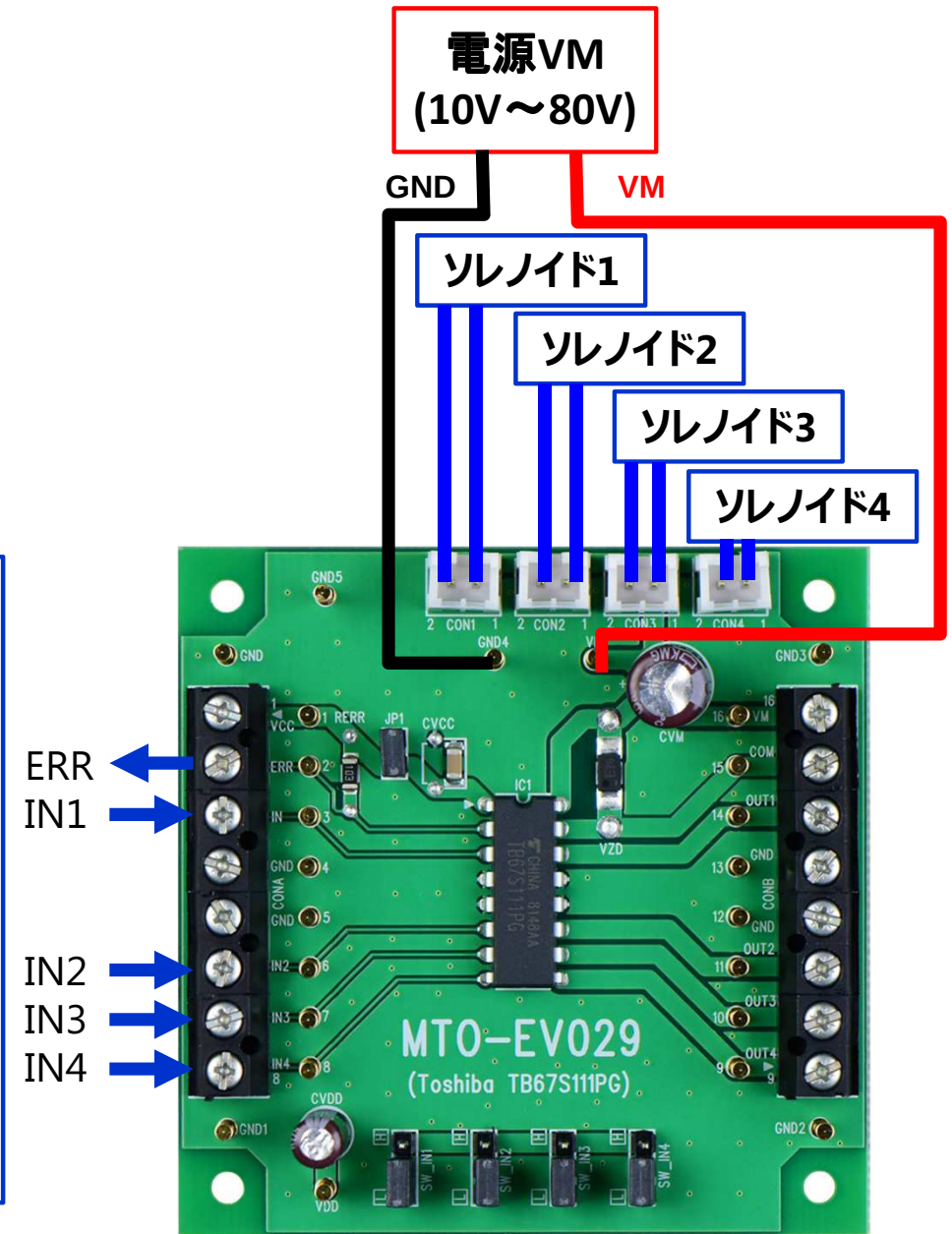
<https://toshiba.semicon-storage.com/jp/product/linear/motordriver/detail.TB67S111PG.html>

なお、この評価ボードの用途はモーター制御の評価・学習用に限ります。市場に対しての出荷はなさないようお願い申し上げます。

評価基板の接続方法



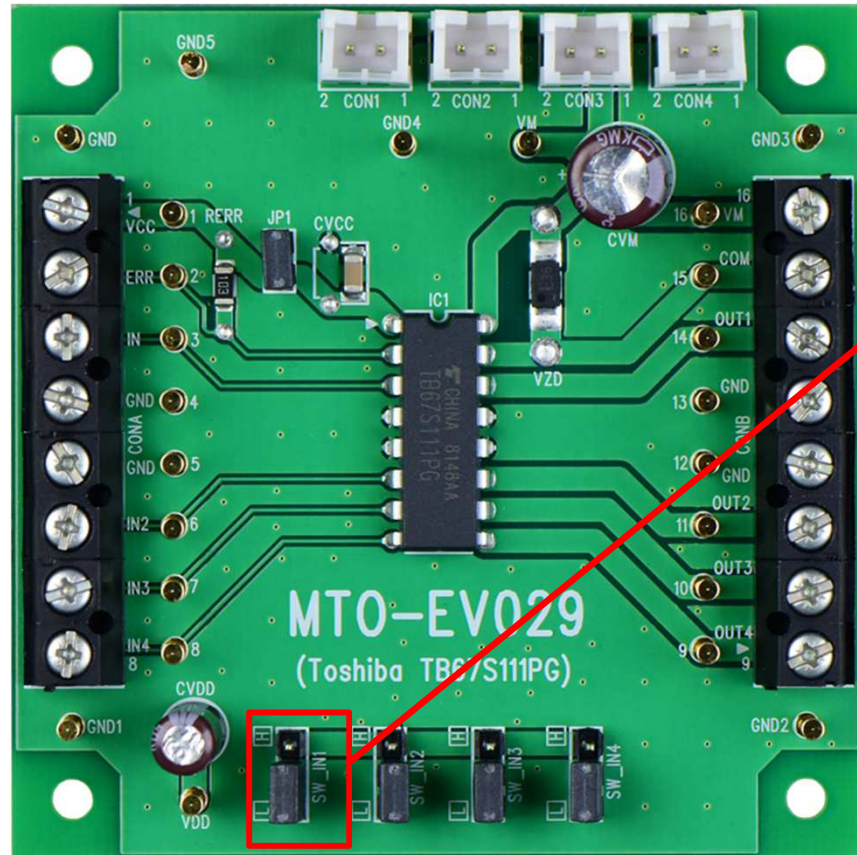
2相ユニポーラ型ステッピングモータの場合



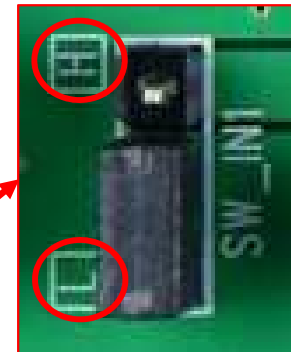
ソレノイドの場合

評価基板の設定

モータの動作設定



ジャンパーにて
Level固定する場
合のLevel



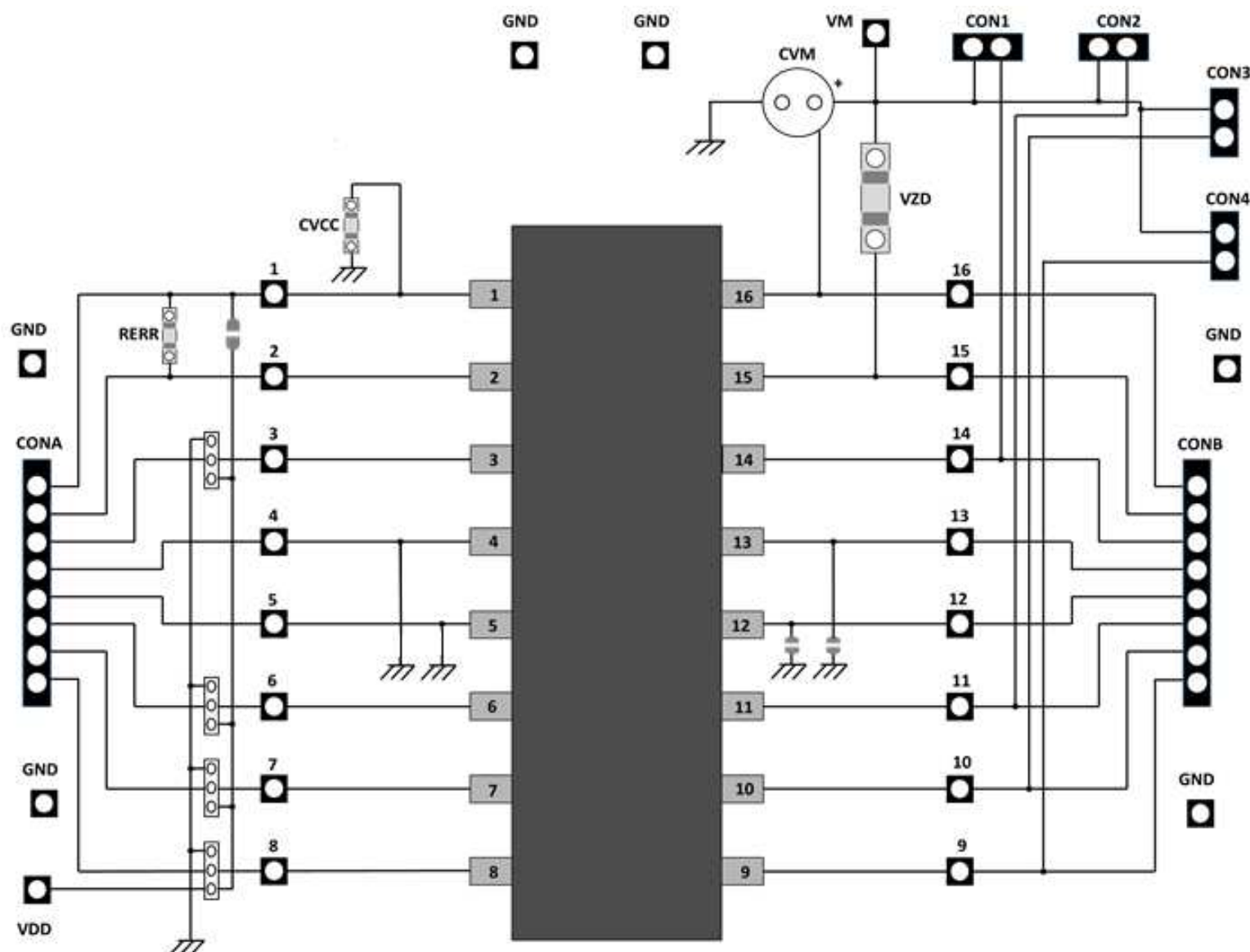
本評価基板には、TB67S111PGの動作設定を行うための、左図の様なジャンパーを設けております。

ジャンパーにて機能を選択する場合は、JP1をショートしていただくか、VDDピンより3.3V～5Vの電圧を供給してください。

使用する機能設定に従い、ショートさせる位置を変更して下さい。

また、外部から信号を入力される場合は、ショートピンを外してご使用ください。

評価基板回路図



◆ 注意事項 ◆

●本製品は医療機器、軍事・航空・宇宙機器、原子力制御機器、各種安全装置など故障や誤動作によって人体に危害を及ぼすような機器、および高い信頼性が要求される機器への使用は想定しておりませんので、これらの用途に使用しないでください。また使用によって発生した損害などについて、弊社はその責任を負いません。

製造・販売元



マルツエレクトリック株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-2-2

セイキ第一ビル7F

TEL:(03)6803-0209 FAX:(03)6803-0213

<https://www.marutsu.co.jp/>

仙台上杉店・秋葉原本店・秋葉原2号店
西東京営業所・静岡八幡店・浜松高林店
名古屋小田井店・金沢西インター店
福井二の宮店・京都寺町店・大阪日本橋店
博多呉服町店・オンライン